

業時代はひたすら左官の腕を磨く事に力を入れて来た。仕事仲間で友人の話に寄れば本来手先の器用な彼だから左官の腕も良く誰よりも早くきれいに仕上げたものだという。修業が開けると再び好きなマジックをやるために道具を少しづつ買い揃え、黙々と一人練習に励むが、その後仲間が欲しいと思う様になり、県内のあちこちにクラブを探すがどこにもない。それなら自分で作ろうと、町のあちこちに貼り紙をしたり、有線放送などで呼びかけてもらうが仲間は集まらず断念。翌年、四之町若手会の新年会でマジックを披露すると、是非や

すら左官の腕を磨く事に力契約。10万円という大枚をはたいて生徒募集のチラシを作った。朝の10時から夜の9時頃までそこに滞在する人を待つが週に一人か二人の人しかやつて来ず、自分の描いていた事とあまりのギャップにうちめされた思いだったという。このことは、人生の中で最大のショックだったと当時を振り返る。

一ヶ月も終わりの頃になりました。これ以上続けて仕方ないと見切りを付ける決意をした。がしかしやめる前に誰かに自分のマジックを見て欲しいと、隣りの貨車で書道塾を開いていた書家に披露。書家は「こんな

ヨージ本田こと、本田正次さん（46才永遠会、四之町）は、プロになり今年で6年目になる。幼い頃から夢や空想が大好きで、マジックには特に興味を持っていた。小学校4年生の頃6年生を送る会でマジックをやる事になり、それが大好評。人が驚いたり喜んだりしてくれる事が自分にとってとても楽しい事だという事を知った。その後中学校で担任となつた先生が

その後さらに広げて行きたいと思い、冬場の仕事がひまな時期2ヶ月の休みをもらい教室を開いてみようと思いつ。当時長岡駅前貨車村（コンテナがいくつも置いてある青空市場的な店）があり、運良く一両開いていると知るやすぐに会員「片貝マジッククラブ」が誕生した。25才の時だつた。

れ、同級生に声をかけるなどしてようやく念願の同好会が誕生した。25才の時だつた。

新春特

片貝

世界レベルのマジシャン
ジョージ・本田さん

現在でも当時の教室の教え子がクラブを作り県内のあちこちで活動を続けていく事になる。

時は変わりマジック愛好家も徐々に増えて来つある頃、新潟のマジッククラブから交流をしたいとの申出があり、新潟・見附・長岡・片貝のクラブが一同に会する事になる。(見附・長岡・片貝とも本田氏指導の元に出来たクラブ)交流を続けるうち、是非発表の場を持ちたいと、県の発表会を企画。昭和58年に第

廻してあげるからやめるな」と言われ、そのまま2ヶ月目を迎える事になる。

その後たまたま貨車村を取材に来た新聞記者の目に止まり、それが記事になると、県内のあちこちから多勢の人が訪れる様になり、また一つ夢の実現へと一歩づける事となる。

その後も新聞や県の公報紙に取り上げられる事により、見附の公民館から教室

一回新潟県アマチュア交流会を開催。同大会は現在も続いており昨年は小千谷において第六回大会が催された。

有線放送の肩と大方の
発表していく。

今回の1位は「佐藤佐平
治家跡を市が購入し都市公
園として整備」だった。佐
藤家購入問題は大勢の町民
の数年来の要望事項で、町
民の一部には違う意見もあ
ったので、市はなかなか購
入に動かなかつたが、小出
弘市長は九月定例市議会に
おいて購入してあれどい公
園（都市公園）として整備
することを明言、その後県
に対する諸手続きを全て終
了、今冬からは市が管理す
ることになった。去る12月
3日には、あたかもこの祝
賀会のように、かたかい組
が佐藤邸を貸し切って「ひ

業後調理師学校へ進み現在 の日本人家庭長より高橋さ

4位という輝やかしい賞を得、思いも寄らぬ人生の展開に自ら驚きの連続であつたと……。

はフランスで修業中。長女も今年から美容師学校へ進む予定とか。共に父親の仕事を見て育つたせいか、技術の道を選択してくれた事に満足していると。自分の好きな道を歩くため家族に対する一番大事な時期に家に対してやれなかつた事もある

(7)信濃川左岸南部地区
片貝中学校
近県中学校
12月9、10日の両日中
町体育協会長杯争奪近県
学校女子バーレーボール
(片貝町体育協会主催)
開催された。会場は、
中体育馆・越路中体育馆
越路町民体育馆・小豆
中体育馆の四会場。
同大会は昨年片貝中学校
竣工を記念して開かれた
もので今年で2回目。
各校のバレーテクニックのレ
ンジと親睦。さらには
地域社会でのマナー向上を
を目的としている。

出は23万人と過去最高だった。
以下は次のとおり。

④片貝中学校バレー部
北信越大会に4年連続
場を果す

⑤片貝新聞が発行され
⑥片貝町野球連盟 創立
周年記念 「12時間耐久
走」、ソーラー、トランク

う。今は現実感が先走り夢を持つ若者が少なくない様な気がする。誰でいなる夢を持って生きしいと思う。中央に出かけない理由は地方発のものがいても良いというごりとまだまだマジンクリしては未開の東北方面げて行きたいという夢つっているからだと、いふ華やかな世界に身を本田さんだが、心はい自然体でいる、そんな心者ンツ

販売
が要
みて
。自
ん追
とか
ど、
①ご結婚はいつですか
昨年めでたくゴー
ンされた四組のアシヅ
カツブルからアンケー
ト答えて頂きました。

片貝県中大会が片貝十谷館・内4校の計11校、市内第一日目は前日トーナメントトーナメント優勝は（昨年準優勝）石川県の鹿島と県外勢が1日目のリバーサルは地ヘル参加された体育など

| | | | | |
|----------|---------------|-------------------------|-------------------------|----------------|
| （10）JA片貝 | 校安全に関する 規制 | （8）片貝小学校 に移行する 規制 | （9）片貝中学校 へ統出する 規制 | （11）小紙発行 規制 |
|----------|---------------|-------------------------|-------------------------|----------------|

感が先走りし、
者があなくなつた
する。誰でも大
持つて生きて欲
す。中央に出て行
は地方発の芸人
いというこだわ
だマジンクに関
世界に身を置く
が、心はいつも
る、そんな所も
らだという。

(7)新年の抱負は?
（小林陽一さん(29)
志都雅さん(28)
和島
①5月②友人の紹介で

③片貝の町の感想をお
せ下さい。
④お互いのどんな所が
ですか?
⑤子供は何人位欲しい
か?
⑥どんな家族作りをし
きたいですか、
・そのためにはどんな
に力を入れていこう
いますか?

結婚しました

▲吉原学さん 加藤
この他にも結婚された方が沢山おられると思います。これから片貝町を創り上げて行く若きカツプルに熱いエールを送りたいと思います。

▲小宮幸浩さん加代子さん
家族
ですか夫一妻共通の趣味があるところ。妻一夫私と性格が違うところ。足りないところを補ってくれる? (5) できただけ(6)家庭のスタイルは自然にしていくものだと思う。形にとらわれるといい。⑦健康な一年。
「努力貢献」と皆康へ更に

| | |
|----------|---|
| （吉原 学） | 山屋 |
| 加代子（37） | 長岡市出身 |
| ①5月 | ②高校の同級生③お |
| 祭りに対する姿勢 | （長岡と は大違ひ）や町の人達がみ んな知り合いのようなどこ ろがとてもいいと思つてい ました。ただし、時にはそ んなところを煩わしく感じ る場合もあります。家にい るとき以外はいつも緊張し ていなければならぬよう な。（どこが緊張している |
| ⑤3 | もぢ 直な 倒さ 遊び 場に かけ かけ 倒さ 真出 數 |

